

別表 元気県ぐんま21(第2次)指標・評価 一覧

※( )=参考値

	No	指標項目		基準値 平成24年度		中間評価 平成30年度		最終評価 令和5年度				目標値 ※見直し後	データソース		
				数値	対象年	数値	対象年	数値	対象年	評価	総合評価				
1 健康寿命の延伸と健康格差の縮小	1	健康寿命の延伸(日常生活に制限のない期間の延伸)	男性	71.07年	H22年	72.07年	H28年	73.41年 (+0.55)	R元年度	A	B	平均寿命の増加分を上回る健康寿命の増加	国民生活基礎調査を基に算出		
	2		女性	75.27年	H22年	75.20年	H28年	75.80年 (-0.53)	R元年度	B					
	3	健康格差の縮小(日常生活の制限のない期間の平均の市町村格差の縮小)		-	-	-	-	-	-	E	E	市町村格差の縮小	-		
2 生活習慣病の発症予防と重症化予防	(1)がん	4	75歳未満のがんの年齢調整死亡率の減少(10万人当たり)		81.4	H23年	69.8	H28年	(65.1)	(R3年度)			目標値削除	-	
		5	がん検診の受診率の向上 ※40～69歳 子宮がんは20～69歳	胃がん	35.8%	H22年度	41.3%	H28年度	42.6%	R4年度	B	B	50%	国民生活基礎調査	
		6		肺がん	28.5%	H22年度	53.6%	H28年度	55.7%	R4年度	A		50%		
		7		大腸がん	27.8%	H22年度	40.3%	H28年度	46.3%	R4年度	B		50%		
		8		子宮がん(過去2年間)	41.6%	H22年度	43.1%	H28年度	42.5%	R4年度	B		50%		
	9	乳がん(過去2年間)		43.1%	H22年度	43.3%	H28年度	47.9%	R4年度	B	50%				
	(2)循環器疾患	10	脳血管疾患の年齢調整死亡率の減少(10万人当たり)	男性	51.3	H22年	39.5	H27年	39.5	H27年度	A	A	43.1	人口動態統計	
		11		女性	29.7	H22年	23.5	H27年	23.5	H27年度	A		27.2		
		12	虚血性心疾患の年齢調整死亡率の減少(10万人当たり)	男性	25.3	H22年	22.5	H27年	22.5	H27年度	B	B	21.8	人口動態統計	
		13		女性	10.7	H22年	8.3	H27年	8.3	H27年度	A		9.5		
		14	高血圧の改善(収縮期血圧の平均値の低下)	男性	134.9mmHg	H22年度	130.4mmHg	H28年度	131.8	R4年度	C	B	131mmHg	県民健康・栄養調査	
		15		女性	132.9mmHg	H22年度	126.0mmHg	H28年度	124.6	R4年度	A		129mmHg		
		16	脂質異常症の減少	[総コレステロール240mg/dl以上の者の割合] 40～79歳男性		13.7%	H22年度	11.4%	H28年度	17.2%	R4年度	C	C	10%	県民健康・栄養調査
		17		[総コレステロール240mg/dl以上の者の割合] 40～79歳女性		22.7%	H22年度	14.5%	H28年度	22.2%	R4年度	C		17%	
		18		[LDLコレステロール160mg/dl以上の者の割合] 40～79歳男性		12.3%	H22年度	8.1%	H28年度	9.7%	R4年度	C		9%	
		19		[LDLコレステロール160mg/dl以上の者の割合] 40～79歳女性		9.3%	H22年度	10.3%	H28年度	9.5%	R4年度	C		7%	
		20	メタボリックシンドロームの該当者及び予備群の減少	該当者	14.6%	H20年度	15.3%	H27年度	17.5%	R3年度	D	D	H20年度に比べて25%以上減少	県民健康・栄養調査	
		21		予備群	11.9%	H20年度	11.8%	H27年度	12.7%	R3年度	D		H20年度に比べて25%以上減少		
		22	特定健康診査の実施率の向上			44.0%	H22年度	49.0%	H27年度	55.9%	R3年度	B	B	70%以上	特定健康診査・特定保健指導実施状況に関するデータ(厚生労働省)
		23	特定保健指導の実施率の向上			10.9%	H22年度	13.6%	H27年度	19.7%	R3年度	B	B	45%以上	

別表 元気県ぐんま21(第2次)指標・評価 一覧

※( )=参考値

	No	指標項目		基準値 平成24年度		中間評価 平成30年度		最終評価 令和5年度				目標値 ※見直し後	データソース
				数値	対象年	数値	対象年	数値	対象年	評価	総合評価		
(3)糖尿病	24	合併症(糖尿病腎症による年間新規透析導入患者数)の減少	324人	H22年	325人	H27年	324人	R3年度	C	C	300人	わが国の慢性透析療法の現状(日本透析学会)	
	25	治療継続者の割合の増加	70.3%	H22年度	62.4%	H28年度	70.5%	R4年度	C	C	80%	県民健康・栄養調査	
	26	血糖コントロール指標におけるコントロール不良者の割合の減少(HbA1cがJDS値8.0%(NGSP値8.4%)以上の者の割合)	1.30%	H22年度	1.07%	H28年度	1.1%	R2年度	A	A	1.1%	特定健康診査・特定保健指導実施状況に関するデータ(厚生労働省)	
	27	糖尿病有病者の増加の抑制	117,000人	H22年度	—	—	134,000人	R2年度	B	B	131,000人	都道府県における医療費適正化計画の策定に係る参考データ・NDBデータ	
	(4)COPD	28	COPDの認知度の向上	—	—	34.5%	H28年度	40.1%	R3年度	B	B	80%	県民健康・栄養調査
		29	気分障害・不安障害に相当する心理的苦痛を感じている者の割合の減少(20歳以上)	8.2%	H22年	10.5%	H28年度	9.9%	R4年度	C	C	7.4%	国民生活基礎調査
	3 社会生活を営むために必要な機能の維持及び向上	30	メンタルヘルスに関する措置を受けられる職場の割合の増加	30.5%	H22年度	25.7%	H24年度	—	—	E	E	100%	群馬県労働局心の健康対策に関するアンケート調査
31		小児人口10万人当たり的小児科医の割合の増加	99.6	H22年	118.6	H28年	122.3%	R2年度	A	A	増加傾向へ	医師・歯科医師・薬剤師調査(厚生労働省)	
32		自殺者の減少	476人	H23年	390人	H28年	346人	R4年	B	B	265人以下	人口動態統計	
(2)次世代の健康		33	朝・昼・夕の三食を必ず食べることに気をつけて食事をしている子どもの割合の増加	88.0%	H20年度	84.9%	H30年度	86.4%	R5年度	C	C	100%	群馬県児童生徒の食生活等実態調査
		34	運動やスポーツを習慣的にしている子どもの割合の増加	61.4%	H20年度	56.8%	H30年度	50.4%	R5年度	D	D	増加傾向へ	群馬県児童生徒の食生活等実態調査
		35	ほとんど毎日(週に3日以上)運動やスポーツを習慣的にしている子どもの割合の増加	61.4%	H20年度	56.8%	H30年度	50.4%	R5年度	D	D	増加傾向へ	群馬県児童生徒の食生活等実態調査
		36	全出生数中の低出生体重児の割合の減少(出生千人あたり)	92.9	H23年	90.3	H28年度	93.4	R3年度	C	C	減少傾向へ	人口動態統計
		37	肥満傾向にある子どもの割合の減少	5.93%	H23年	5.37%	H29年度	6.40%	R3年度	D	D	減少傾向へ	学校保険統計調査
38		肥満傾向にある子どもの割合の減少	3.86%	H23年	3.18%	H29年度	5.01%	R3年度	D	D	減少傾向へ	学校保険統計調査	
(3)高齢者の健康		39	介護保険サービス利用者の増加の抑制	72,193人	H24年	85,402人	H29年度	(91,981人)	(R2年度)	E	E	104,000人	介護保健事業報告
	40	認知機能低下ハイリスク高齢者の把握率の向上	—	—	100,625人	H28年度	173,941人	R4年度	B	B	サポーター数200,000人	全国キャラバンメイト連絡協議会による統計データ	
	41	低栄養傾向(BMI20以下)の高齢者の割合の増加の抑制	18.7%	H22年	17.5%	H28年度	15.4%	R4年度	A	A	23%	県民健康・栄養調査	

別表 元気県ぐんま21(第2次)指標・評価 一覧

※( )=参考値

	No	指標項目		基準値 平成24年度		中間評価 平成30年度		最終評価 令和5年度				目標値 ※見直し後	データソース	
				数値	対象年	数値	対象年	数値	対象年	評価	総合評価			
3 社会生活を営むために必要な機能の維持及び向上	(3)高齢者の健康	42	ロコモティブシンドローム(運動器症候群)を認知している県民の割合の増加	—	—	37.0%	H28年度	42.8%	R3年度	B	B	80%	県民健康・栄養調査	
		43	足腰に痛みのある高齢者の割合の減少(千人当たり)	腰痛	182.4	H22年	172.0	H28年度	177.5	R4年度	C	B	165	国民生活基礎調査
		44		手足の関節の痛み	118.9	H22年	95.3	H28年度	101.0	R4年度	A		107	
		45	高齢者の社会参加の促進(社会貢献活動をしている高齢者の割合の増加)	男性	36.7%	H23年	19.8%	H28年	(55.9%)	(R3年度)	E	E	70%	元気な高齢者の活躍に係る県民アンケート調査(介護高齢課)
		46		女性	24.8%	H23年	19.1%	H28年	(46.1%)	(R3年度)	E		45%	※参考値:県民健康・栄養調査
4健康を支えるための社会環境の整備	(1)地域のつながりの増加	47	地域のつながりの強化(居住地域でお互いに助け合っていると思う県民の割合の増加)	(参考値)全国値 自分と地域のつながりが強い方だと思う割合	45.7%	H19年	32.4%	H29年度	(33.3%)	(R3年度)	E	E	65%	少子化対策と家族・地域の絆に関する意識調査(内閣府) ※参考値:県民幸福度アンケート
		48	(2)健康づくりを目的とした活動に主体的に関わっている県民の割合の増加	(参考値)健康や医療サービスに関係したボランティア活動をしている割合	3.5%	H23年	2.4%	H28年	2.1%	R3年度	D	D	28%	社会生活基本調査(総務省)
		49	(3)健康づくりに関する活動に取り組み、自発的に情報発信を行う企業数の増加	スマートライフプロジェクト参加企業	5件	H24年	39社	H29年	80社	R5年	A	A	35社	スマートライフプロジェクト(厚生労働省)
		50	(4)健康づくりに関して身近で専門的な支援・相談が受けられる民間団体の活動拠点の増加	(参考値)禁煙を支援する薬局 栄養ケアステーション	260	H24年	—	—	(7箇所)	(R5年)	E	E	380	健康長寿社会づくり推進課(旧:保健予防課)調査 ※参考値:栄養ケアステーションのみの値
5 生活習慣及び社会環境の改善	(1)栄養・食生活	51	適正体重を維持している者の増加(肥満(BMI25以上)、やせ(BMI18.5未満)の減少)	20歳~60歳代男性の肥満者の割合	29.5%	H22年度	30.9%	H28年度	29.5%	R4年度	C	B	26.5%	県民健康・栄養調査
		52		40歳~60歳代女性の肥満者の割合	19.4%	H22年度	27.6%	H28年度	14.9%	R4年度	A		16.6%	
		53		20歳代女性のやせの者の割合	25.0%	H22年度	24.4%	H28年度	38.0%	R4年度	C		17.2%	
		54	朝食欠食者の減少	成人男性	11.5%	H22年度	12.3%	H28年度	21.8%	R3年度	D	D	9%	県民健康・栄養調査
		55		成人女性	8.5%	H22年度	4.4%	H28年度	7.4%	R3年度	C		7%	
		56	主食・主菜・副菜を組み合わせた食事が1日2回以上の日がほぼ毎日の者の割合の増加		63.3%	H23年度	42.0%	H28年度	43.2%	R3年度	C	C	80%	県民健康・栄養調査
		57	食塩摂取量の減少		11.7g	H22年度	10.0%	H28年度	10.5g	R4年度	B	B	8g	県民健康・栄養調査
		58	野菜と果物の摂取量の増加	野菜摂取量の平均値	307.5g	H22年度	274.5	H28年度	282.8g	R4年度	C	C	350g	県民健康・栄養調査
59	果物摂取量100g未満の者の割合	57.2%		H22年度	59.6%	H28年度	61.7%	R4年度	C	30%				

別表 元気県ぐんま21(第2次)指標・評価 一覧

※( )=参考値

	No	指標項目	基準値 平成24年度		中間評価 平成30年度		最終評価 令和5年度				目標値 ※見直し後	データソース			
			数値	対象年	数値	対象年	数値	対象年	評価	総合評価					
5 生活習慣及び社会環境の改善	60	(1)栄養・食生活 食事を1人で食べる子どもの割合の減少	朝食 小学5年生	11.3%	H20年度	15.9%	H30年度	18.2%	R5年度	D	D	減少傾向へ	群馬県児童生徒の食生活等実態調査		
			中学2年生	37.3%	H20年度	33.3%	H30年度	35.8%	R5年度	C		減少傾向へ			
			夕食 小学5年生	1.7%	H20年度	2.6%	H30年度	3.3%	R5年度	D		減少傾向へ			
			中学2年生	6.4%	H20年度	6.7%	H30年度	9.2%	R5年度	D		減少傾向へ			
	64	食品中の食塩や脂肪の低減に取り組む飲食店等の登録数の増加	飲食店等登録数	125店舗	H24年	125店舗	H29年度	121店舗	R4年度	C	C	220店舗	元気県ぐんま21協力店(食部門) (現:健康づくり協力店)		
	65	利用者に応じた食事の計画、調理及び栄養の評価、改善を実施している特定給食施設の割合の増加	(参考値)管理栄養士・栄養士を配置している施設の割合	72.1%	H22年度	77.0%	H28年度	79.6%	R3年度	B	B	85%	衛生行政報告例		
	66	(2)身体活動・運動 日常生活における歩数の増加	20歳～64歳 男性	8,362歩	H22年度	6,698歩	H28年度	6,982歩	R4年度	D	C	9,500歩	県民健康・栄養調査		
			女性	6,403歩	H22年度	6,386歩	H28年度	6,309歩	R4年度	C		8,000歩			
			65歳以上 男性	4,589歩	H22年度	5,342歩	H28年度	5,208歩	R4年度	C		6,000歩			
			女性	5,014歩	H22年度	4,556歩	H28年度	4,930歩	R4年度	C		6,500歩			
			70	運動習慣のある者の割合の増加	20歳～64歳 男性	28.4%	H22年度	17.5%	H28年度	20.8%	R4年度	C	C	38%	県民健康・栄養調査
			女性		24.1%	H22年度	11.6%	H28年度	31.8%	R4年度	C	34%			
			65歳以上 男性		50.0%	H22年度	47.7%	H28年度	57.9%	R4年度	C	60%			
			女性		36.1%	H22年度	28.2%	H28年度	39.8%	R4年度	C	46%			
	74	住民が運動しやすいまちづくり・環境整備に取り組む市町村数の増加		26市町村	H24年度	—	—	35市町村	H30年度	A	A	全市町村	市町村取組状況調査 健康長寿社会づくり推進課(旧:保健予防課)調査		
	75	(3)休養 睡眠による休養を十分とれていない者の割合の減少	20歳以上	19.2%	H22年度	16.8%	H28年度	20.0%	R3年度	C	C	15.6%	県民健康・栄養調査		
			週労働時間60時間以上の雇用者の割合	(参考)全国値	9.3%	H23年	—	—	—	—	E	E	5%	—	
	77	(4)飲酒 生活習慣病のリスクを高める量を飲酒している者(1日当たりのアルコール摂取量が男性40g以上、女性20g以上の者)の割合の減少	男性	16.2%	H22年度	14.5%	H28年度	9.2%	R3年度	A	B	13.8%	県民健康・栄養調査		
			女性	7.1%	H22年度	7.2%	H28年度	8.7%	R3年度	C		6%			
		79	未成年者の飲酒をなくす(毎日飲む、又は時々飲む日がある者)	10～19歳 男性	—	—	2.9%	H28年度	13.8%	R3年度	C	C	0%	県民健康・栄養調査	
80		10～19歳 女性		—	—	1.7%	H28年度	9.4%	R3年度	C	0%				
81				—	—	—	—	—	—	—	—				
82		妊娠中の飲酒をなくす		2.0%	H22年度	—	—	(0.6%)	(R3年度)	E	E	0%	乳幼児身体発育調査 ※参考値:乳幼児健診問診		

別表 元気県ぐんま21(第2次)指標・評価 一覧

※( )=参考値

	No	指標項目	基準値 平成24年度		中間評価 平成30年度		最終評価 令和5年度				目標値 ※見直し後	データソース	
			数値	対象年	数値	対象年	数値	対象年	評価	総合評価			
5 生活習慣及び社会環境の改善	(5)たばこ	84 成人の喫煙率の減少	22.4%	H22年度	26.0%	H28年度	13.1%	R3年度	B	B	12%	県民健康・栄養調査	
		85 未成年者の喫煙をなくす	12～19歳 男性	—	—	0%	H28年度	0.0%	R3年度	A	B	0%	県民健康・栄養調査
			12～19歳 女性	—	—	5.6%	H28年度	4.2%	R3年度	C		0%	
		87 妊娠中の喫煙をなくす		1.3%	H22年度	—	—	(1.7%)	(R3年度)	E	E	0%	乳幼児身体発育調査 ※参考値:乳幼児健診問診
		88 受動喫煙防止対策未実施の施設の割合の減少	行政機関	10.0%	H24年度	—	—	—	—	A	A	望まない受動喫煙のない社会の実現	健康長寿社会づくり推進課(旧:保健予防課)調査 医療施設静態調査
			医療機関	5.9%	H23年	4.0%	H26年度	—	—	A			
		90 受動喫煙の機会を有する者の割合の減少	職場	53.1%	H22年度	35.6%	H28年度	2.2%	R3年度	B	B	0%	
		91	家庭	15.2%	H22年度	16.3%	H28年度	4.4%	R3年度	B		3.0%	県民健康・栄養調査
	92	飲食店	52.3%	H22年度	44.5%	H28年度	16.6%	R3年度	B	15.0%			
	(6)歯・口腔の健康	93 3歳で不正咬合等が認められる者の減少	3歳児	11.3%	H23年度	9.8%	H28年度	13.0%	R3年度	D	D	7.5%	母子保健事業報告
		94 60歳代食事中にムセたりすることがない者の割合の増加	60歳代	82.6%	H22年度	67.8%	H28年度	73.1%	R3年度	C	C	85%	県民健康・栄養調査
		95 80歳で20歯以上の自分の歯を有する者の割合の増加	75歳～84歳	50.9%	H23年度	55.3%	H29年度	65.8%	R4年度	A	A	65%	
		96 60歳で24歯以上の自分の歯を有する者の割合の増加	55歳～64歳	68.5%	H23年度	63.0%	H29年度	77.1%	R4年度	A		75%	成人歯科保健実態調査
		97 40歳で喪失歯のない者の割合の増加	35歳～44歳	58.5%	H23年度	62.4%	H29年度	65.8%	R4年度	A		65%	
98 17歳における歯肉に炎症所見を有する者の減少		17歳	32.2%	H23年度	25.3%	H29年度	21.1%	R4年度	B	A	20%	学校歯科保健調査	
99 40歳代における進行した歯周炎を有する者の減少		35歳～44歳	40.0%	H23年度	58.6%	H29年度	15.6%	R4年度	A		35%	成人歯科保健実態調査	
100 50歳代における進行した歯周炎を有する者の減少		45歳～54歳	50.0%	H23年度	68.3%	H29年度	20.7%	R4年度	A		45%		
101 40歳代における歯石除去や歯面清掃を定期的に受ける者の割合の増加		35歳～44歳	24.0%	H23年度	32.4%	H29年度	49.9%	R4年度	B	B	50%	成人歯科保健実態調査	
102 40歳代で歯間清掃用具を使用する者の割合の増加		35歳～44歳	34.4%	H23年度	60.1%	H29年度	57.9%	R4年度	B		75%		
103 喫煙により歯周病にかかりやすくなることを知っている者の割合の増加		43.5%	H22年度	50.3%	H28年度	53.5%	R3年度	B	B	75%	県民健康・栄養調査		
104 3歳でう蝕のない児の割合の増加	3歳児	79.5%	H23年度	84.0%	H28年度	89.2%	R3年度	B	B	90%			
105 3歳児の間食として甘味食品・飲料を1日3回以上飲食する児の割合の減少	3歳児	24.5%	H23年度	19.5%	H28年度	17.5%	R3年度	B		15%	母子保健事業報告		
106 12歳児の一人平均う歯数の減少	12歳児	1.2本	H23年度	0.9本	H28年度	0.7本	R4年度	B		0.5本	学校歯科保健調査		

別表 元気県ぐんま21(第2次)指標・評価 一覧

※( )=参考値

	No	指標項目		基準値 平成24年度		中間評価 平成30年度		最終評価 令和5年度				目標値 ※見直し後	データソース	
				数値	対象年	数値	対象年	数値	対象年	評価	総合評価			
5 生活習慣及び社会環境の改善	(6) 歯・口腔の健康	107	3歳までにフッ化物歯面塗布を受けている児の割合の増加	3歳児	65.7%	H23年度	76.1%	H28年度	<b>76.5%</b>	<b>R3年度</b>	<b>B</b>	<b>C</b>	80%	母子保健事業報告
		108	3歳までに3回以上フッ化物歯面塗布を実施している市町村の割合の増加		80.0%	H24年度	82.9%	H28年度	<b>80.0%</b>	<b>R4年度</b>	<b>C</b>		90%	
		109	フッ化物洗口を実施する市町村の割合の増加		45.7%	H24年度	37.1%	H28年度	<b>28.6%</b>	<b>R4年度</b>	<b>D</b>		70%	
		110	定期的な歯科検診を受ける人の割合の増加	35歳～44歳	26.4%	H23年度	42.9%	H29年度	<b>87.9%</b>	<b>R4年度</b>	<b>A</b>	<b>B</b>	40%	成人歯科保健実態調査
		111	40歳代でかかりつけ歯科医をもつ人の割合の増加	35歳～44歳	81.4%	H23年度	85.5%	H29年度	<b>83.8%</b>	<b>R4年度</b>	<b>C</b>		90%	
		112	健康増進事業における歯周疾患検診を実施する市町村の増加		57.1%	H23年度	77.1%	H28年度	<b>77.1%</b>	<b>R4年度</b>	<b>B</b>	<b>B</b>	80%	健康増進事業実績
		113	妊婦を対象とした歯科検診を実施している市町村の増加		34.3%	H23年度	57.1%	H28年度	<b>29市町村</b>	<b>R4年度</b>	<b>A</b>	<b>A</b>	25市町村	健康長寿社会づくり推進課(旧:保健予防課)調査